

乳幼児をもつ夫婦の育児をめぐる意見のずれ

青木聡子
(国士舘大学文学部)

目的 幼児をもつ夫婦にとって、育児をめぐる意見の調整が必要になったり、意見のずれが顕在化したりしやすいのはどのような事柄についてなのかを明らかにすることを目的とする。

方法 幼稚園・保育所の0～5歳児クラスの乳幼児をもつ夫婦を対象に質問紙調査を実施した。配布数496組のうち有効な回答を得られた248組を分析対象とした（有効回答率50.00%）。「子育てには、自分一人の考えではすすめられないことや奥様（ご主人）との間で調整が必要になることもあると思います。それは、例えばどんなことですか。また、その際、困っていることや難しさを感じていることがあれば、差し支えない範囲で教えてください。」という問いへの自由記述について分析を行う。

結果と考察 夫群、妻群に共通して＜教育方針＞、＜進路・進学＞、＜習い事＞、＜しつけ＞、＜教育費・物品の購入などの金銭面＞の5つのカテゴリーが得られた※。各カテゴリーに寄せられたエピソードは必ずしも意見の対立などによる難しさを示していたわけではなく、話し合って調整がうまくいっているものも含まれる。つまり、これら5つは夫婦で意見を揃えておきたい・調整が必要な事柄として認識されているといえる。無論、その調整がうまくいかず、難しさとして記述されたエピソードも各カテゴリーに含まれた。夫群と妻群とに分けて分析したにもかかわらず、カテゴリーが共通していたことを踏まえると、＜教育方針＞、＜進路・進学＞、＜習い事＞、＜しつけ＞、＜教育費・物品の購入などの金銭面＞にかかわる夫婦間の意見の違いは、夫婦が共に育児を行う難しさとして顕在化しやすいこと、その難しさを解消しようと実際に調整を試みていることがうかがえる。

＜教育方針＞は子どもへのかかわりを左右する事柄であり、夫婦間で極端に異なっている子どもも混乱し、それぞれのかかわりが有効でなくなってしまうかねない。本田（2007）によれば、子どもに付託される意義は、「家」のためではなく、「その子自身」のために変わったという。職業を始め生き方を選択する自由が生じたことで、子どもの幸せの実現に向けた教育も多様になった。それゆえ、夫婦間での＜教育方針＞のすり合わせも難しいのだと考えられる。

＜進路・進学＞については、対象児が乳幼児ということもあり、将来的に調整が必要となることを予想するエピソードが含まれた。＜進路・進学＞は、選択の余地があるのと同時に、たとえ夫婦（と子ども）の希望が同じであっても、必ずしもその希望が実現できるとは限らない事柄でもある。その意味では、将来にわたり、繰り返し調整や確認が必要となる事柄といえるだろう。

＜習い事＞は、何をどこで習わせるかということはもちろんのこと、付き添いは誰が行うか、という点からも検討されていた。また、妻の場合、夫でもみられた習い事を始める際の調整に関するエピソードに加え、やめるとき・続けさせるかどうかに関するエピソードも含まれた。これは、習い事への送り迎えをしたり、その練習に付き合ったりするのは、妻の方が多いことが予想されることから、ある習い事が本当にわが子に向いているのかどうかを問い直す機会が多いのではないかと推察される。

＜しつけ＞については、しつけ方やしつけの内容について夫婦で意見を調整し、その方針が統一できていた方がよいと考えていることが示されたといえる。青木（2011）が配偶者が育児のパートナーでよかったこととして報告している＜きちんとしつけをしてくれること＞（夫）、＜自分とは違う形でしつけをしてくれること＞（妻）も、このしつけの方針に関する調整ができていてこそそのよさだと考えられる。同研究では、＜子どもを叱ったときにフォローをしてくれること＞（夫・妻）を行うための、叱り役とフォロー役の調整も、日々の育児のなかで実際に行われていることが示されているが、今回の分析では、方針は夫婦間である程度統一できていても、タイミングや線引きの難しさに言及するエピソードもみられ、しつけという営みの難しさが垣間見える結果となった。

＜教育費・物品の購入などの金銭面＞には、家計に影響するような、ある程度まとまった、あるいは、長期的な支出を伴うと推察される事柄が示されていた。ある事柄への支出を決めれば、当然、別の事柄にしわ寄せがいく。限られた収入のなかでやりくりするなか、子どものためとはいえ、家計に影響する事柄を決める際には、配偶者の同意を得ることが必要となるのだろう。

※自由記述欄から得られた夫婦が共に育児をする難しさについて、夫から報告された196エピソードについて分類を行った結果、5カテゴリーが生成された（ $\kappa = .92$ ）。また、妻から報告された230エピソードについて分類を行った結果、5カテゴリーが生成された（ $\kappa = .84$ ）。